

―秩父音頭まつり― 45回に

8月14日、第45回秩父音頭まつりが行なわれました。

【みくな】を先頭に、流し踊りコンクール出場チームは、夕方4時45分矢尾前をスタートしました。

そして延々と8時過ぎまで、77の出場チームがスタートを切り、参加者は1566名でした。

見物した人の中からは「体操着で踊るのではなく、やはり秩父音頭はゆかたが合うね」



また他の人は「以前はコンクルの参加チームが少なく、参加賞を出すようになったが、参加賞をもらうのが目的のようになってしまった」となっていました。

「踊る人には、着物を貸し出しするような補助も必要だ」「みんなが着物を着て踊れるようにすることが大事ですね」などいろいろな意見を聞きました。

皆野町あげての、音頭まつりです。よりよい「まつり」にしてくださいよう、みんなで知恵と工夫を出していくことが大切です。

準備から当日、後片付けまで、多くの皆さんのご協力がありました。本当にご苦勞様でした。

秩父音頭まつり

流し踊りコンクール成績

第一位（埼玉県知事賞）

寄居町力タクリチーム

第二位（県物産観光協会長賞）

楊名時太極拳金子花梨会

第三位（NHK賞）

秩父美容組合

なお、上位入賞チームは、2014年に東京ドームで行われる「ふるさと祭り東京」で、秩父音頭を踊ります。



ヒロシマ・ナガサキ
新「原爆と人間」

パネル展 開かれる

今年もパネル展が、8月5日～17日まで皆野総合センターで展示されました。

会場に入つてすぐ右側のロビーの入口に、案内板があり、机の上には折られた鶴がたくさんカゴに入っていました。核兵器廃絶の署名用紙、メッセージ記入のノートがありました。

壁には、メッセージが込められたパネルがいっぱい展示されていました。

新聞報道によれば、今年の原水爆禁止世界大会は、初参加者6割、青年が半数との主催者発表で運動の継承がされています。

また、米国の有名な映画監督オリバー・ストーン氏が「歴史を学び、過ちを繰り返さない」と発言したことも特徴でした。

